

平成18年3月期第2四半期財務・業績の概況(連結) 平成17年10月20日

上場会社名 **HOYA株式会社** (コード番号: 7741 東証第1部)

(URL: http://www.hoya.co.jp)

代 表 者 代表執行役CEO 鈴木 洋

問合せ先責任者 CFO 江間 賢二 TEL (03) 3952 - 1160

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

前年同期(前第2四半期)比:連結(新規)4社、(除外) - 社、持分法(新規) - 社、(除外) - 社

2. 平成 18年3月期第2四半期の業績概況(平成17年7月1日~平成17年9月30日)

[注:記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。]

(1)経営成績(連結)の進捗状況

	売 上 高	営業利益	経常利益
18年3月期第2四半期	84,961 (8.2)	24,740 (7.3)	26,974 (10.5)
17年3月期第2四半期	78,486 (15.8)	23,047 (40.5)	24,404 (56.1)
(参考)17年3月期	308,172	84,920	89,525

	四半期(当期)純利益	1 株当たり 四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益
18年3月期第2四半期	18,596 (11.5)	166円88銭	166円28銭
17年3月期第2四半期	16,671 (82.6)	149円78銭	149円42銭
(参考)17年3月期	64,135	578円84銭	577円52銭

(注) 売上高、営業利益等における()内は、対前年同四半期比増減率(%)。 株式分割に係る当期純利益に関する1株当たり情報は添付資料に別途注記があります。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
18年3月期第2四半期	391,768	305,191	77.9%	2,738円40銭
17年3月期第2四半期	319,944	250,696	78.4%	2,252 円 35 銭
(参考)17年3月期	351,482	277,889	79.1%	2,494円37銭

⁽注)株式分割に係る株主資本に関する1株当たり情報は添付資料に別途注記があります。

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による	投資活動による	財務活動による	現金及び現金同等物
	キャッシュ・フロ 	キャッシュ・フロー 	キャッシュ・フロー 	期末残高
18年3月期第2四半期	29,802	7,892	88	131,304
17年3月期第2四半期	25,522	9,863	45	94,660
(参考)17年3月期	76,000	35,524	11,692	112,874

当社は、四半期決算においても本決算と同程度の情報を迅速に開示し、証券が以下をはじめとした市場参加者の方々に適切な業績予想を行っていただけるように配慮しておりますが、参考として、通期の連結業績予想を第3四半期(10月1日より12月31日まで)の決算発表時(翌年1月)に公表の予定であります。

本資料は、当社の評価を行うための参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資等の最終決定は、ご自身の判断でなさるようにお願いいたします。投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承下さい。当資料に掲載されている予想数字あるいは将来に関する記述の部分は、資料作成時点の判断ですが、その内容の完全性・正確性を会社として保証するものではありません。

(1)経営成績、財政状態及びキャッシュ・フローの状況

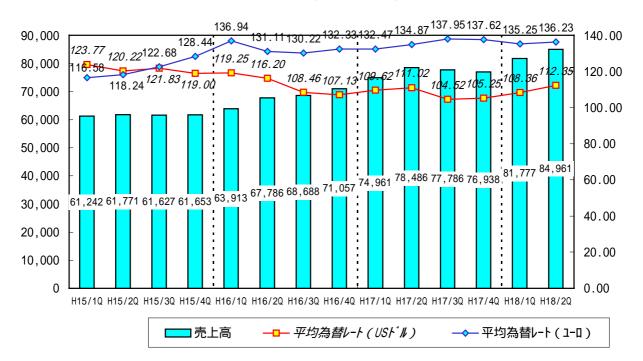
1. 当第2四半期の経営成績

全般の状況

(前年同期比、 ・売上高 849 億 6千1百万円 8.2 %增) ・営業利益 247 億 4千万円 同、 7.3 %增) (269 億 7千4百万円 · 経常利益 同、 10.5 %增) ・四半期純利益 185 億 9千6百万円 同、 11.5 %增) ・1株当たり四半期純利益 166.88 円 同、 17.10 円増)

- ・当四半期は、デジタル家電関連製品の在庫調整が進み、年末商戦へ向けて企業の生産・投資の計画も活発で、個人消費にも明るさが出てまいりました。政府は8月の報告で「景気は企業部門と家計部門がともに改善し緩やかに回復している」との基調判断を出し、国内株式市場も好況を呈してまいりました。
- ・ 為替の状況は、当四半期の平均為替レートは、前年同期と比べてUSドルは1.2%、ユーロは1.0%、タイ・バーツは1.5%のいずれも円安となりました。
- ・そうしたなか当社グループでは、エレクトロオプティクス部門では、全般に顧客の積極的な生産能力の増強と新製品の開発は盛んで、高精度製品の需要が継続しました。ビジョンケア部門では、メガネレンズの国内市場、海外市場ともに堅調な伸びを示しました。ヘルスケア部門では高機能製品が好調に推移しました。その結果、当四半期の連結売上高は849億6千1百万円と、前年同期に比べて8.2%の増収となり、四半期ベースの過去最高を更新しました。

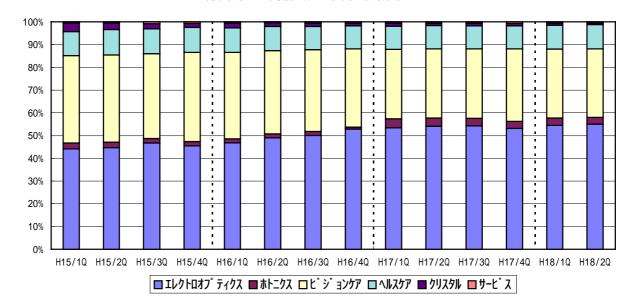
売上高(単位:百万円)と平均為替レート(円/USドル・ユーロ)の四半期別推移



(注)四半期推移のグラフの横軸の項目の表記は、決算期と四半期別を表しております。

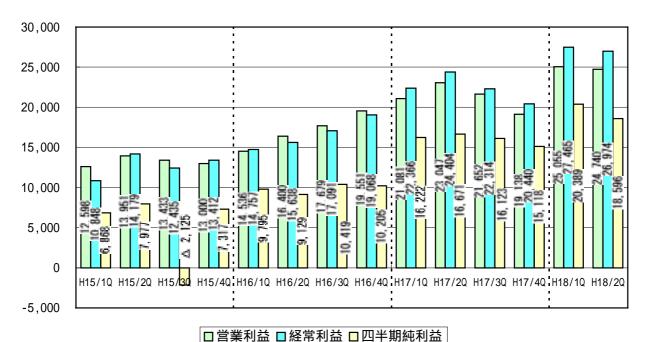
例:「H18/2Q」は、平成18年3月期の第2四半期(当第2四半期:平成17年7月1日~同9月30日)を、同様に「H17/2Q」は、平成17年3月期の第2四半期(前第2四半期:平成16年7月1日~同9月30日)を意味します。

部門別売上高構成比の四半期別推移



・当四半期は、エレクトロオプティクス部門で高精度製品の受注が根強く、主力の工場はフル生産を続け、アイケア分野でも高付加価値製品の販売拡大によりともに増益となりました。 グループ全体で前年同期に比べ、営業利益は7.3%、経常利益は10.5%、四半期純利益は 11.5%のそれぞれ増益となりました。1株当たり四半期純利益は166円88銭と前年同期に比べ 17円10銭増加しました。

利益状況の四半期別推移(単位:百万円)



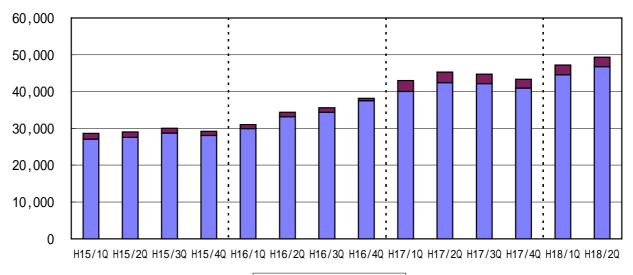
平成15年3月期第3四半期における四半期純利益の大幅な減少は、当社厚生年金基金の解散に向けた補填額14,949百万円を特別損失に計上したためのものです。

<u>(1)情報・通信分野 売上高 : 492 億 9千7百万円 (前年同期比、 8.7 %増)</u>

エレクトロオプティクス 売上高 : 467 億 8千4百万円 (前年同期比、10.3 %増)

ホトニクス 売上高 : 25億1千2百万円 (前年同期比、14.1%減)

情報・通信分野の売上高の四半期別推移(単位:百万円)



■ エレクトロオプ ティクス ■ ホトニクス

エレクトロオプティクス

- ・ 半導体製造用のマスクブランクスは、位相シフトマスク用ブランクス等、高精度品の受注 が増加し、前年同期に比べ売上は増加しました。
- ・ 半導体製造用のフォトマスクは、65nm (ナパール) クラス等の最先端品の好調な受注、および海外向け売上の増加により売上は前年同期に比べて増加しました。液晶用大型マスクは、液晶パネルメーカー各社が量産に特化した時期で新製品開発が少なかったことや、新規ラインの立ち上げ需要が少なかったこと等によりマスク需要が減少し、前年同期に比べて売上は減少しました。
- ・ HDD(ハードディスク装置)用ガラスディスクは、これまで急成長をしてきた携帯音楽プレイヤー向けの小径サイズが、他の記録媒体の採用で需要が減少しましたが、ノートパソコンの販売が拡大を続けたため、2.5インチサイズは好調に推移し、前年同期に比べて売上は増加しました。
- ・ 光学レンズは、デジタルカメラ等の市場は徐々に回復してまいりましたものの、大きな伸びは見られませんでした。当社ではカメラ付き携帯電話向け等、新しい用途向けの出荷を開始し、また製品の高付加価値化戦略を推し進め、全体として売上は前年同期に比べて増加しました。

ホトニクス

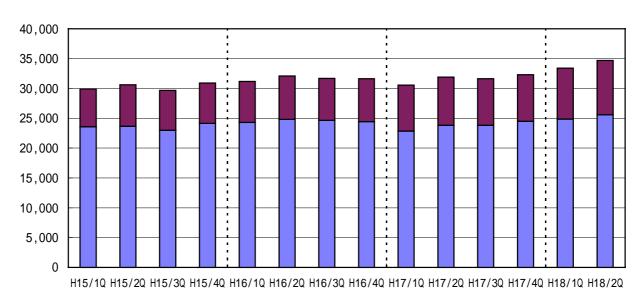
・ 産業用のレーザー関連機器は、前年同期は台湾・韓国を中心としたLCDの新規製造ラインの投資のピークであったため、当四半期は全般に減速し、売上は減少しました。

(2) アイケア分野 売上高: 346 億8千6百万円 (前年同期比、8.8 %増)

ビジョンケア 売上高 : 256 億 7百万円 (前年同期比、 7.6 %増)

ヘルスケア 売上高 : 90億7千9百万円 (前年同期比、12.3%増)

アイケア分野の売上高の四半期別推移(単位:百万円)



■ ビジョンケア **■** ヘルスケア

ビジョンケア

- ・ メガネレンズの国内市場は、緩やかな回復傾向が継続しており、当社では、低価格帯では依然厳しい価格競争があるものの、新製品の市場投入と累進レンズを中心とした製品の高付加価値化により高価格帯で成長し、全体の売上は前年同期に比べ増加しました。
- ・ メガネレンズの海外市場では、アジア・大洋州、欧州、北米のすべての地域で新製品の 市場投入と高屈折レンズ等の製品の高付加価値化を進めて堅調に推移し、海外市場合計 の売上は前年同期に比べて増加しました。特に欧州では最大市場のドイツの回復が顕著 で、欧州市場全体の底上げにつながりました。
- ・ その結果、部門全体で前年同期に比べて売上は増加しました。

ヘルスケア

- ・コンタクトレンズは、市場で安売り店が価格競争を続ける中、当社では、継続的な新規 出店と、専門知識を活かした接客サービスの向上により集客の強化をはかり、さらに遠 近両用レンズ等の高付加価値商品の販売拡大により、前年同期に比べて売上は増加しま した。
- ・ 眼内レンズ(IOL)は、軟性(ソフト)IOLが国内外で好調に推移し、特に新製品のイエローレンズが好評で、前年同期に比べて売上が増加しました。

_(3)その他 売上高: 9億7千8百万円 (前年同期比 21.8%減)

クリスタル 売上高: 4億8千万円 (前年同期比 43.1%減)

サービス 売上高: 4億9千8百万円 (前年同期比 22.4%増)

・ クリスタルは、事業の再構築のために規模を縮小したことに加え、市場では法人需要が依然として低迷しているため、売上は前年同期に比べて減少しました。

2. 当第2四半期の財政状態

・総資産 : 3,917 億 6千8百万円 (当第1四半期末比、 11.1 %増) ・株主資本 : 3,051 億 9千1百万円 (同、 6.4 %増) ・株主資本比率 : 77.9 % (同、 3.4 ポイント減)

・ 当四半期末では、当第1四半期末に比べて、現金及び預金が24,306百万円増加したため、流動資産は29,433百万円増加しました。一方、固定資産は9,505百万円増加しましたので、総資産は39,180百万円の増加となりました。負債合計は20,773百万円増加しました。株主資本は、利益剰余金が18,582百万円増加したことにより、18,364百万円増加しました。

3. 当第2四半期のキャッシュ・フローの状況

・営業活動によるキャッシュ・フロー: 298 億 2百万円 ・投資活動によるキャッシュ・フロー: 78 億 9千2百万円 ・財務活動によるキャッシュ・フロー: 8千8百万円 ・現金及び現金同等物期末残高: 1,313 億 4百万円

・当四半期の営業キャッシュ・フローは、税金等調整前当四半期純利益23,494百万円と減価償却費 5,928百万円を主体とし、29,802百万円となりました。投資活動によるキャッシュフローは次期製 品対応投資を主体に7,892百万円となり、フリー・キャッシュ・フローは21,910百万円となりました。現金及び現金同等物の期末残高は、当第1四半期末に比べて24,305百万円増加しました。

(2)四半期連結財務諸表等

1. 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円未満切捨)

	当第2四半期				业等 1 皿业期		前第2四半期		
	£1 □					増減			11年期
	科目	平成17年9月		平成17年6月	30口現任			平成16年9月	
		金額	構成比 (%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)	金額	構成比 (%)
	流 動 資 産	258,963	66.1	229,561	65.1	29,402	12.8	213,797	66.8
	現金及び預金	131,304		106,998		24,306		94,660	
	受取手形及び売掛金	77,485		75,384		2,101		73,042	
資	たな卸資産	38,670		37,507		1,163		35,307	
	操延税金資産	7,961		5,407		2,554		6,649	
	その他			5,601		620		5,591	
	は 質 倒 引 当 金			1,337		103		1,453	
産		132,210		122,674	24 0	9,536	7.8		
生		,	33.7						33.1
	有形固定資産	106,630	27.2	99,142		7,488	7.6		
	建物及び構築物	,		24,714		1,607		24,172	
_	機械装置及び運搬具			46,677		3,851		36,848	
の	土 地	8,874		8,892		18		9,333	
	そ の 他	,		18,857		2,048		15,161	
	無 形 固 定 資 産	5,701	1.5			335	6.2	4,888	
	投資その他の資産	19,879	5.1	18,165	5.2	1,714	9.4	15,503	4.9
部	投 資 有 価 証 券	12,438		11,546		892		8,183	
	繰 延 税 金 資 産	2,808		2,468		340		2,859	
	そ の 他	4,941		4,458		483		4,901	
	貸 倒 引 当 金	309		307		2		441	
	繰 延 資 産	594	0.2	352	0.1	242	68.8	239	0.1
	資 産 合 計	391,768	100.0	352,588	100.0	39,180	11.1	319,944	100.0
	流動負債	83,499	21.3	62,829		20,670	32.9	66,381	20.7
	支払手形及び買掛金	27,580		26,621		959		27,415	
負	短期借入金			199		199		150	
債	未払法人税等	11,937		4,929		7,008		11,885	
,	賞与引当金	4,072		2,070		2,002		3,835	
少	l そ の 他			29,008		10,900		23,094	
	固定負債	2,176	0.6	2,073		10,300	5.0	2,039	
株	四	748	0.0	684		64	3.0	2,039	0.0
主	日 行 別 修 揺 引 ヨ 並			1,389		38		2,039	
エ 持	負債合計	85,676	21.9	64,903	18.4	20,773	32.0	68,420	21.3
	少数株主持分	901	0.2	857	0.3	20,773	52.0	827	0.3
分元						44	5.1		
及		6,264	1.6	6,264	1.8	-	-	6,264	2.0
び	資本剰余金	15,898	4.1	15,898		40.500		15,898	
	利益剰余金	297,127				-			
	その他有価証券評価差額金	71	0.0			8	12.7	23	
の	為替換算調整勘定	6,830	1.7			537	8.5	6,714	
部	自己株式	7,340	1.9		2.2	311	4.1	8,498	
	資本合計	305,191	77.9	286,827	81.3	18,364	6.4	250,696	78.4
	負債、少数株主持分	391,768	100.0	352,588	100.0	39,180	11.1	319,944	100.0
	及び資本合計	551,750	100.0	002,000	100.0	55, 150		0.0,044	.00.0

(注)

1 . 有形固定資産の減価償却累計額 2 . 保証債務

3 . 自己株式数

当第2四半期 175,390 百万円 1,640 百万円 900,605 株

当第1四半期 169,660 百万円 1,501 百万円 939,449 株

<u>前第2四半期</u> 159,519 百万円 1,089 百万円 1,044,621 株

2. 四半期連結損益計算書

(単位:百万円未満切捨)

	当第2匹	半期	前第2匹				当第1匹	半期
		₹7月1日	自 平成16年	年7月1日	増	減	自 平成17年	∓4月1日
科 目	至 平成17年	E9月30日	至 平成16年	F9月30日			至 平成17年	F6月30日
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	増減額	増減率 (%)	金額	百分比 (%)
売 上 高	84,961	100.0	78,486	100.0	6,475	8.2	81,777	100.0
売 上 原 価	44,291	52.1	39,772	50.7	4,519	11.4	40,072	49.0
売 上 総 利 益	40,669	47.9	38,713	49.3	1,956	5.1	41,705	51.0
販売費及び一般管理費	15,930	18.7	15,666	19.9	264	1.7	16,649	20.4
営業利益	24,740	29.1	23,047	29.4	1,693	7.3	25,055	30.6
営業外収益	2,757	3.2	1,723	2.2	1,034	60.0	2,822	3.5
受 取 利 息	557		212		345		417	
為 替 差 益	1,191		114		1,077		575	
持分法による投資利益	645		1,118		473		1,131	
そ の 他	364		276		88		698	
営業 外費 用	523	0.6	365	0.5	158	43.3	411	0.5
支 払 利 息	4		28		24		66	
売 上 割 引	172		144		28		163	
そ の 他	348		192		156		181	
経常利益	26,974	31.7	24,404	31.1	2,570	10.5	27,465	33.6
特 別 利 益	1,415	1.7	161	0.2	1,254	778.9	69	0.1
固定資産売却益	24		49		25		18	
そ の 他	1,391		112		1,279		50	
特別損失	4,894	5.8	2,283	2.9	2,611	114.4	584	0.7
環 境 整 備 費	3,538		1,101		2,437		-	
退 職 加 算 金	851		684		167		292	
固定資産処分損	203		279		76		13	
減 損 損 失	124		26		98		3	
そ の 他	178		192		14		274	
税金等調整前四半期純利益	23,494	27.7	22,282		1,212	5.4	26,951	33.0
法人税、住民税及び事業税	7,713	9.1	6,866		847	12.3	,	5.9
法人税等調整額	2,850	3.4	1,302	1.7	1,548	118.9	1,728	2.1
少数株主利益	37	0.0		0.1	10	21.3	31	0.0
四 半 期 純 利 益	18,596	21.9	16,671	21.3	1,925	11.5	20,389	24.9
1 株 当 た リ 四 半 期 純 利 益	166.88	円	149.78	円	17.10	円	183.02	円

(注)

(1) 当第2四半期の売上高・損益を、前第2四半期為替レートで換算した場合の金額とその差額

	科		目		当第2四半期レート換算	前第2四半期レート換算	差額
売		上		ョ	84,961 百万円	84,546 百万円	415 百万円
営	業		利	益	24,740 百万円	24,516 百万円	224 百万円
経	常		利	益	26,974 百万円	26,706 百万円	268 百万円
中	間	純	利	益	18,596 百万円	18,351 百万円	245 百万円

(2)主要通貨の当四半期換算レートと前年同期比変動率

主要通	貨	当第2四半期為替レート	前第2四半期為替レート	変 動 率	当第1四半期為替レート
USドル	US\$	112.35 円	111.02 円	-1.2% (円安)	108.36 円
ユーロ	EURO	136.23 円	134.87 円	-1.0% (円安)	135.25 円
タイ・バーツ	BAHT	2.71 円	2.67 円	-1.5% (円安)	2.68 円

円換算基準:毎月末の東京外国為替市場の相場仲値単純平均

2. 重要な後発事象

平成17年11月15日に効力が発生する株式分割に係る注記を別記しております(19ページ参照)。

^{1.} 在外連結子会社の経営成績の換算に関する事項

3. 四半期連結剰余金計算書

(単位:百万円未満切捨)

		WAY 2 TH W HI		· · · · ·	
		当第2四半期	前第2四半期		当第1四半期
	科目	自平成17年7月1日	自平成16年7月1日	増減	自平成17年4月1日
		至平成17年9月30日	至平成16年9月30日		至平成17年6月30日
資	. 資本剰余金期首残高	15,898	15,898	-	15,898
資 本					
垂	. 資本剰余金増加高	_	_	_	_
全	. 中小小亚和山山				
剰余金	次十利人会进小市				
	. 資本剰余金減少高	-	-	-	-
の					
部	. 資本剰余金期末残高	15,898	15,898	-	15,898
\vdash		,	,		·
	. 利益剰余金期首残高	278,545	227,060	51,485	268,255
	· 心田利之世知日	210,040	221,000	51, 405	200,200
	제품체스스HHT=	40 500	40.074	4 005	00.000
	. 利益剰余金増加高	18,596	16,671	1,925	20,389
	四半期純利益	18,596	16,671	1,925	20,389
利		,	·	,	,
利益剰	. 利益剰余金減少高	14	9	5	10,098
ച	· 心血利尔亚派之间	14	9	3	10,030
州の	. = 1/. 4				
余金	1. 配当金	-	-	-	10,024
の	2. 取締役賞与金	-	-	-	65
部					
	3. 自己株式消却額				
	3. 日 山外 10/月4 日 田	-	-	-	-
					_
	4. 自己株式処分差損	14	9	5	8
	. 利益剰余金期末残高	297,127	243,722	53,405	278,545
	- 10		,,	55, 100	=: 5,010

4. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円未満切捨)

			(十四・)	5万円未満切捨)
	当第2四半期	前第2四半期		当第1四半期
期別	自平成17年7月 1日	自平成16年7月 1日	増減	自平成17年4月 1日
項目	至平成17年9月30日	至平成16年9月30日		至平成17年6月30日
	金額	金額	金 額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u> </u>	- HX	<u> </u>	30Z HX
	22 404	22 202	4 040	00 054
		22,282	1,212	26,951
┃ 減 価 償 却 費	5,928	5,225	703	5,398
┃ 減 損 損 失	124	26	98	3
貸倒引当金の増加額又は減少額()	90	42	132	119
賞与引当金の増加額又は減少額()	1,997	1,851	146	
				· ·
特別修繕引当金の増加額又は減少額()	64	95	159	141
■ 受取利息及び受取配当金	558	214	344	420
▼ 支 払 利 息	3	28	25	66
為替差益	153	100	53	194
持分法による投資利益		1,118		1,131
固定資産売却益		49	26	18
固 定 資 産 処 分 損		279	77	13
■ 取締役賞与の支払額	-	-	-	65
そ の 他		6	2,189	285
一売上債権の増加額		2,609	765	1,894
たな卸資産の増加額		624	12	1,562
その他流動資産の減少額又は増加額()	458	729	1,187	222
┃ 仕 入 債 務 の 増 加 額	1,461	30	1,431	2,266
未払消費税等の増加額又は減少額()	[^] 713	83	796	437
その他流動負債の増加額又は減少額()	2,386	416	1,970	1,030
	29,986	25,938	4,048	27,299
利息及び配当金の受取額		217	402	400
┃ 利 息 の 支 払 額	2	42	40	56
│ 法 人 税 等 の 支 払 額	801	590	211	9,883
営業活動によるキャッシュ・フロー	29,802	25,522	4,280	17,758
投資活動によるキャッシュ・フロー			1,200	,
	0 225	0.226	1 001	10 202
有形固定資産の取得による支出		9,336	1,001	12,302
有形固定資産の売却による収入		6	138	11
投資有価証券の取得による支出	-	10	10	_
貸付による 支出	-	64	64	1
貸付金の回収による収入	11	14	3	48
その他投資に関する支出		516	409	291
その他投資に関する収入	1,212	44	1,168	31
投資活動によるキャッシュ・フロー	7,892	9,863	1,971	12,504
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の借入及び返済による収入及び支出()(純額)	207	85	122	-
		11	11	_
	12	5	7	q
自己株式の取得による支出 自己株式の売却による収入		149	160	228
		149	100	
親会社による配当金の支払額	!			10,024
少数株主への配当金の支払額		0	1	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	88	45	43	9,805
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,307	1,796	511	1,324
現金及び現金同等物の増加額	24,305	17,501	6,804	5,875
現金及び現金同等物期首残高	106,998			
現金及び現金同等物期末残高	131,304	94,660	36,644	106,998

(注)

1.連結キャッシュ・フロー計算書の は、現金及び現金同等物の流出を示しております。 2.現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に記載されている科目の金額(単位:百万円未満切捨)

	当第2四半期	前第2四半期	<u>当第1四半期</u>
	<u>平成17年</u>	<u>平成16年</u>	<u>平成17年</u>
	<u>9月30日現在</u>	<u>9月30日現在</u>	<u>6月30日現在</u>
現金及び預金勘定	131,304	94,660	106,998
有価証券勘定	<u> </u>	<u>-</u>	<u> </u>
計	131,304	94,660	106,998
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	=	-	=
価値の変動についてリスクを負う有価証券		<u>-</u>	<u> </u>
現金及び現金同等物	131,304	94,660	106,998

5.四半期財務情報の作成のための基本となる重要な事項

- (1) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項
- ・ 連結子会社数 60社

主要会社名 (海外) HOYA HOLDINGS, INC.、HOYA HOLDINGS N.V.、

HOYA HOLDINGS ASIA PACIFIC PTE LTD, HOYA PHOTONICS, INC.

(国内) HOYA CANDEO OPTRONICS株式会社、HOYAへルスケア株式会社

- · 非連結子会社数 社
- ・ 関連会社数 5 社 (うち、持分法適用会社数 1 社 = NHテウノグラス株式会社)
- (2) 会計処理の方法等の変更

連結範囲及び持分法の適用の異動状況

- イ.連結範囲
 - <u>a. 前第2四半期末(平成16年9月末)との比較 = 4 社増加</u>
 - ・新規設立により4社増加 ・ HOYA GLASS DISK VIETNAM LTD. (ベトナム)
 - ・ HOYA LENS OF NEW ORLEANS, INC. (米国)
 - HOYA MEDICAL EUROPE GMBH. (ドイツ)
 - ・ その他1社(海外)
 - <u>b. 当第1四半期末(平成17年6月末)との比較</u>
 - ・該当事項はありません。
- 口.持分法適用会社
 - a. 前第2四半期末 (平成16年9月末)との比較
 - ・該当事項はありません。
 - <u>b. 当第1四半期末(平成17年6月末)との比較</u>
 - ・該当事項はありません。

	当第2四半期	前第2四半期	増 減	当第1四半期
連 結 子 会 社 数	60	56	+4	60
	(国内6、海外54)	(国内6、海外50)	(国内-、海外+4)	(国内6、海外54)
非 連 結 子 会 社 数	-	-	-	-
	(国内-、海外-)	(国内-、海外-)	(国内-、海外-)	(国内-、海外-)
関連会社数	5 (国内5、海外-)	5 (国内5、海外-)	- (国内-、海外-)	5 (国内5、海外-)
(うち持分法適用会社数)	(1)	(1)	(-)	(1)
	(国内1、海外-)	(国内1、海外-)	(国内-、海外-)	(国内1、海外-)
合計	65社	61社	+4	65社
(うち持分法適用会社数)	(1社)	(1社)		(1社)

会計方針の変更 : 該当事項はありません。

[有価証券及びデリバティブ取引に係る注記]

1 . 時価のある有価証券

(単位:百万円未満切捨)

区分	3	当第2四半期	月	1	当第1四半期		前第2四半期			
运 方	(平成	17年9月30日	現在)	(平成17年6月30日現在)			(平成	16年9月30日	現在))
(1)満期保有目的の債券	連結貸借対 照表計上額	時 価	差額	連結貸借対 照表計上額	時 価	差額	連結貸借対 照表計上額	時 価	差	額
国債・地方債等	-	-		-	-	-	-	-		-
社 債	-	-	-	-	-	-	-	-		-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-		-
計	-	-	-	-	1	-	-	-		-
(2)その他有価証券	取得原価	連結貸借対 照表計上額	差額	取得原価	連結貸借対 照表計上額	差額	取得原価	連結貸借対 照表計上額	差	額
株 式	159	327	167	159	308	148	159	270		110
債 券	-	-	-	-	-	-	-	-		-
国債・地方債等	-	-	-	-	-	-	-	-		-
社 債	-	-	-	-	-	-	-	-		-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-		-
そ の 他	364	317	47	-	-	-	-	-		-
計	524	644	119	159	308	148	159	270		110

2 . 時価評価されていない主な有価証券(時価のある有価証券のうち満期保有目的の債券を除く)

<u>-__</u> (単位:百万円未満切捨)

		_	(单位:日月日本河切话)		
区分	当第2四半期	当第 1 四半期	前第2四半期		
区力	(平成17年9月30日現在)	(平成17年6月30日現在)	(平成16年9月30日現在)		
(1)満期保有目的の債券	連結貸借対照表 計上額	連結貸借対照表 計上額	連結貸借対照表 計上額		
国債・地方債等	-	-	-		
社債	-	-	-		
その他	-	-	-		
計	-	1	-		
(2)関連会社株式	連結貸借対照表 計上額	連結貸借対照表 計上額	連結貸借対照表 計上額		
非上場株式	11,117	10,632	7,636		
計	11,117	10,632	7,636		
(3)その他有価証券	連結貸借対照表 計上額	連結貸借対照表 計上額	連結貸借対照表 計上額		
非上場株式	261	275	275		
そ の 他	414	329	-		
計	676	604	275		

3 . デリバティブ取引の契約額、時価及び評価損益等

該当事項はありません。

[税効果会計に係る注記]

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(1) 流動の部 当第2四半期 当第1四半期 前第2四半期 平成17年 <u>平成17年</u> 平成16年 繰延税金資産 9月30日現在 6月30日現在 9月30日現在 たな卸資産未実現利益 2,277 2,163 1,808 環境整備費否認額 1,753 賞与引当金否認額 1,564 760 1,494 未払事業税否認額 777 249 737 減価償却損金算入限度超過額 287 906 1,589 <u>1,</u>702 その他 1,946 繰延税金資産 合計 7,961 5,407 6,649 (2) 固定の部 繰延税金資産 減価償却損金算入限度超過額 2,005 1,800 1,926 減損損失否認額 748 698 847 貸倒引当金損金算入限度超過額 115 114 153 その他 845 744 807 繰延税金資産 合計 3,715 3,357 3,735 繰延税金負債 固定資産圧縮積立金 423 431 431 特別償却準備金 255 277 278 その他有価証券評価差額金 40 35 165 その他 165 165 繰延税金負債 合計 906 889 875 2.808 繰延税金資産の純額 2.468 2,859

(単位:百万円未満切捨)

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

	当第2四半期	前第2四半期	<u> 当第 1 四半期</u>
	自平成17年7月1日	自平成16年7月1日	自平成17年4月1日
	至平成17年9月30日	至平成16年9月30日	至平成17年6月30日
連結財務諸表提出会社の法定実効税率	40.4 %	40.4 %	40.4 %
(調 整)			
海外連結子会社の税率差異	19.1	11.8	15.3
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.2	0.2	0.4
住民税均等割	0.1	0.1	0.1
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	0.3	-	6.2
受取配当金等連結消去に伴う影響額	0.4	-	6.2
持分法による投資利益	1.1	2.0	1.7
試験研究費等の特別税額控除	0.5	0.6	0.4
その他	0.5	1.3	0.7
税効果会計適用後の法人税等の負担率	20.7	25.0	24.2

[退職給付に係る注記]

(単位:百万円未満切捨)

(単位:百万円未満切捨)

1. 当社グループの採用する退職給付制度

従来、退職一時金制度及び厚生年金基金制度を採用しておりましたが、平成15年3月期第3四半期において 退職一時金制度を廃止しました。厚生年金基金につきましては、平成15年1月29日に厚生労働大臣より解散 の認可を得て同日解散し、結了手続きを進めておりましたが、前第1四半期の平成16年5月26日に厚生労働 大臣より清算結了の承認を得ました。

- 2. 退職給付債務等の内容
- (1) 退職給付債務及びその内訳 該当事項はありません。

(2) 退職給付費用の内訳	<u>当第2四半期</u>	<u>前第2四半期</u>	<u>当第 1 四半期</u>
	<u>自平成17年7月1日</u>	自平成16年7月1日	<u>自平成17年4月1日</u>
	至平成17年9月30日	至平成16年9月30日	至平成17年6月30日
退職加算金	851	684	292
退職給付費用	851	684	292

(3) 退職給付債務等の計算基礎

記載すべき事項はありません。

[固定資産の減損に係る注記]

当社は、ビジネス・ユニットを基準として、資産のグループ化を行なっており、以下の資産グループについて減損処理をしております。

クリスタル部門における武蔵工場等

場	用途	種 類
埼玉県入間市	クリスタル製造 設備等	機械装置等

クリスタル部門は、市場の低迷により個人需要・法人向けギフトともに落ち込みが大きいため、同部門に係る資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を次のとおり減損損失として特別損失に計上しました。

	当第2四半期	前第2四半期	<u>当第1四半期</u>
	自平成17年7月1日	自平成16年7月1日	<u>自平成17年4月1日</u>
	至平成17年9月30日	至平成16年9月30日	至平成17年6月30日
機械装置他	124	26	3
計	124	26	3

なお、当資産グループの回収可能価額は使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローを5%で割り引いて算定しております。

(3)セグメント情報

1.事業の種類別セグメント情報

(単位:百万円未満切捨)

期別	当第2四半期:自 平成17年7月1日 至 平成17年9月30日								
	情報・	通信	アイ	ケア	その	D 他	4.1	消去又は	\ +
科 目 セグメント	エレクトロ オフ゜ティクス	ホトニクス	ピッ・ョンケア	ヘルスケア	クリスタル	サーヒ゛ス	計	全社	連結
1 . 売上高及び営業損益									
売 上 高									
(1)外部顧客に対する売上高	46,784	2,512	25,607	9,079	480	498	84,961	-	84,961
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	534	59	1	0	15	1,216	1,823	(1,823)	-
計	47,319	2,572	25,606	9,079	494	1,714	86,783	(1,823)	84,961
営業費用	29,208	2,441	20,593	6,831	667	1,525	61,265	(1,045)	60,220
営業利益又は営業損失()	18,111	131	5,013	2,248	173	188	25,518	(779)	24,740
営業利益率 (%)	38.3%	5.1%	19.6%	24.8%	-35.0%	11.0%	29.4%	-	29.1%
2. 資産、減価償却費及び資本的支出等									
資 産	188,839	7,440	93,751	16,514	1,382	3,302	311,230	80,537	391,768
減価償却費	4,114	23	1,561	202	-	13	5,915	12	5,928
減損損失	-	-	-	-	124	-	124	-	124
資本的支出	9,951	13	1,839	157	124	10	12,097	27	12,124
研究開発費	2,362	260	568	266	8	-	3,467	-	3,467
従業員数 (名)	14,708	192	6,750	699	129	254	22,732	52	22,784

期別	前第2四半期:自 平成16年7月1日 至 平成16年9月30日								
	情報・	通 信	アイ	ケア	その	D 他		消去又は	
科目 セグメント	エレクトロ オフ゜ティクス	ホトニクス	ヒ゛ジ ョンケア	ヘルスケア	クリスタル	サーヒ゛ス	計	全社	連結
1 . 売上高及び営業損益									
売 上 高									
(1)外部顧客に対する売上高	42,424	2,924	23,803	8,084	844	407	78,486	-	78,486
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	155	42	1	0	7	1,267	1,470	(1,470)	-
計	42,580	2,967	23,801	8,083	851	1,674	79,956	(1,470)	78,486
営業費用	25,327	2,605	19,663	6,097	931	1,524	56,147	(709)	55,439
営業利益又は営業損失()	17,253	362	4,138	1,986	80	150	23,808	(761)	23,047
営業利益率 (%)	40.5%	12.2%	17.4%	24.6%	-9.4%	9.0%	29.8%	-	29.4%
2. 資産、減価償却費及び資本的支出等									
資 産	148,813	8,170	92,124	20,882	2,466	2,496	274,953	44,990	319,944
減価償却費	3,577	30	1,425	163	-	12	5,209	16	5,225
減損損失	-	-	-	-	26	-	26	-	26
資本的支出	5,349	13	1,452	213	26	46	7,102	1	7,103
研究開発費	1,847	207	275	272	5	-	2,609	-	2,609
従業員数(名)	12,445	226	6,143	565	177	262	19,818	54	19,872

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです:

	増減								
	情報・	通 信	アイ	ケア	その	D 他		消去又は	
科目 セグメント	エレクトロ オフ゜ティクス	ホトニクス	ヒ゛ジ ョンケア	ヘルスケア	クリスタル	サーヒ゛ス	計	カガス は 全社	連結
売 上 高 増減額									
(1)外部顧客に対する売上高増減額	4,360	412	1,804	995	364	91	6,475	-	6,475
外部売上高の増減率 (%)	10.3%	-14.1%	7.6%	12.3%	-43.1%	22.4%	8.2%	-	8.2%
(2)セグメント間売上高又は振替高増減額	379	17	0	0	8	51	353	353	-
計	4,739	395	1,805	996	357	40	6,827	353	6,475
営業費用増減額	3,881	164	930	734	264	1	5,118	336	4,781
営業損益額増減額	858	231	875	262	93	38	1,710	18	1,693
営業損益の増減率 (%)	5.0%	-63.8%	21.1%	13.2%	116.3%	25.3%	7.2%	-	7.3%
営業利益率の増減(ポイント)	2.2	7.1	2.2	0.2	25.6	2.0	0.4	-	0.2
資 産 増減額	40,026	730	1,627	4,368	1,084	806	36,277	35,547	71,824
減価償却費増減額	537	7	136	39	-	1	706	4	703
減損損失 増減額	-	-	-	-	98	-	98	-	98
資本的支出 増減額	4,602	0	387	56	98	36	4,995	26	5,021
研究開発費増減額	515	53	293	6	3	-	858	_	858
従業員数(名) 増減数	2,263	34	607	134	48	8	2,914	2	2,912

(注) 1.事業区分の方法及び各区分に属する主要製品及び役務の名称

	分野		事業	主要製品及び役務	
	エレクトロ			エレクトロ	半導体用フォトマスク・マスクプランクス、液晶用マスク・液晶部品、
情	報 ・	通	信	オプ゚ティクス	HDD用ガラスディスク、光学レンズ・光学ガラス、電子用ガラス、光通信関連デバイス
				ホトニクス	各種レーザー機器、電子産業用光源、特殊光学ガラス
7	1	/ -	모	ピッジョンケア	メガネ用レンズ・フレーム、レンズ加工機器
Ĺ	<i>y</i> 1 9 y		ヘルスケア	コンタクトレンズ、、眼内レンズ	
7	そ の 他—		クリスタル	クリスタルガラス製品	
			(7) 1世		情報システムの構築、人材派遣、業務請負

なお、当社の事業区分の方法は、製品の種類・性質等の類似性を考慮して区分しております。

2. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、

当第2四半期 757 百万円 前第2四半期 754 百万円

であり、その主なものは、本社部門並びに海外の地域本社に係る費用であります。

3. 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、

当第2四半期 82,641 百万円 前第2四半期 59,745 百万円

であり、その主なものは、余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び本社部門並びに 海外の地域本社に係る資産等であります。

2. 所在地別セグメント情報

(単位:百万円未満切捨)

					()	- III · II / J I J	1401313314 /
期 別 当第2四半期:自 平成17年7月1日 至 平成17年9月30日							
科目セグメント	日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
1 . 売上高及び営業損益							
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	62,359	8,770	9,174	4,657	84,961	-	84,961
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	5,773	35	130	28,102	34,040	(34,040)	-
計	68,131	8,806	9,305	32,759	119,000	(34,040)	84,961
営業費用	56,980	8,416	7,916	22,217	95,529	(35,309)	60,220
営業利益又は営業損失()	11,151	389	1,389	10,542	23,471	1,268	24,740
営業利益率 (%)	16.4%	4.4%	14.9%	32.2%	19.7%	-	29.1%
2.資産	166,008	18,984	38,340	131,941	355,275	36,493	391,768

期別	前第2四半期:自 平成16年7月1日 至 平成16年9月30日								
科目セグメント	日本	北米	区欠州	アジア	計	消去又は 全社	連結		
1.売上高及び営業損益									
売 上 高									
(1)外部顧客に対する売上高	59,873	7,682	7,967	2,965	78,486	-	78,486		
(2)せがメント間の内部売上高又は振替高	4,548	45	67	22,247	26,908	(26,908)	-		
計	64,422	7,727	8,034	25,212	105,395	(26,908)	78,486		
営業費用	51,550	7,548	6,897	17,314	83,309	(27,870)	55,439		
営業利益	12,871	179	1,137	7,898	22,086	960	23,047		
営業利益率 (%)	20.0%	2.3%	14.2%	31.3%	21.0%	-	29.4%		
2.資産	168,718	20,035	30,728	90,716	310,199	9,745	319,944		

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです:

	増 減						
科目セグメント	日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
売 上 高 増減額							
(1)外部顧客に対する売上高増減額	2,486	1,088	1,207	1,692	6,475	-	6,475
外部売上高増減率 (%)	4.2%	14.2%	15.1%	57.1%	8.2%	-	8.2%
(2)なが メント間売上高又は振替高増減額	1,225	10	63	5,855	7,132	(7,132)	-
計	3,709	1,079	1,271	7,547	13,605	(7,132)	6,475
営業費用増減額	5,430	868	1,019	4,903	12,220	(7,439)	4,781
営業利益額増減額	1,720	210	252	2,644	1,385	308	1,693
営業利益額増減率 (%)	-13.4%	117.3%	22.2%	33.5%	6.3%	-	7.3%
資 産 増減額	2,710	1,051	7,612	41,225	45,076	26,748	71,824

(注)1. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、

当第2四半期 682 百万円、

前第2四半期 680 百万円、

であり、その主なものは、本社部門に係る費用であります。

2. 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、

当第2四半期 80,021 百万円、

前第2四半期 55,875 百万円、

であり、その主なものは、余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び本社部門に係る資産等であります。

3.海外売上高

(単位:百万円未満切捨)

					(十四・山バ	
	Ä	別	当第 2 四半期 自 平成17年7月1日 至 平成17年9月30日			
	科 目 セグ・メント	北米	マの 他 の			
	海外売上高	10,774	9,628	19,874	3	40,281
	連結売上高		-			84,961
	連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	12.7%	11.3%	23.4%	0.0%	47.4%
海外売上高における 地域別の割合(%)		26.8%	23.9%	49.3%	0.0%	100.0%

	期別		前第 2 四半期 自 平成16年7月1日 至 平成16年9月30日				
科目	セク・メント	北 米	マの他の				
海外売上高		11,440	8,736	15,778	2	35,956	
連結売	上高					78,486	
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)		14.6%	11.1%	20.1%	0.0%	45.8%	
海外売上高における 地域別の割合(%)		31.8%	24.3%	43.9%	0.0%	100.0%	

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです:

•		· Nocur	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , 			
		増 減				
	科 目 to * メント	北米	欧州	アジア	そ の 他 の 地 域	合 計
	海外売上高増減額	666	892	4,096	1	4,325
	連結売上高増減額		•	-		6,475
	海外売上高増減率 (%)	-5.8%	10.2%	26.0%	50.0%	12.0%

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

1. 国又は地域の区分の方法・・・・・ 地理的近接度による。

2. 各区分に属する主な国又は地域・・・北米:米国、カナダ等

欧州:オランダ、ドイツ、イギリス等

アジア:シンガポール、タイ、韓国、台湾等 その他の地域:サウジアラビア、ブラジル等

[後発事象:株式の分割に係る注記]

当社は、平成17年7月20日開催の取締役会決議に基づき、次のとおり株式分割による新株式を発行する 予定であります。

1.分割により増加する株式数

普通株式

337,047,015株

2.分割の方法

平成17年11月15日をもって、平成17年9月30日最終の株主名簿および実質株主名簿に記載された株主の所有株式数を、普通株式1株につき4株の割合をもって分割します。

3.配当起算日

平成17年10月1日

なお、当該株式分割が当期首に行なわれたと仮定した場合の当四半期における1株当たり情報および前期首に行なわれたと仮定した場合の前四半期、並びに同様に仮定した場合の当第1四半期における1株当たり情報は、それぞれ以下のとおりであります。

	<u>当第2四半期</u> <u>自平成17年7月1日</u>	<u>前第2四半期</u> <u>自平成16年7月1日</u>	<u>当第1四半期</u> <u>自平成17年4月1日</u>
	<u>自平成17年9月30日</u>	<u>自平成16年9月30日</u>	<u>自平成17年6月30日</u>
1株当たり株主資本	684円 60銭	563円 08銭	643円 63銭
1株当たり四半期純利益	41円 72銭	37円 44銭	45円 75銭
潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益	41円 57銭	37円 35銭	45円 63銭

(4)販売の状況(四半期連結部門別売上高明細表)

(単位:百万円未満切捨)

期別		当第 2 🛭	1半期	前第2	四半期		(1	<u> </u>	
7.3 7.3		自平成17年		自平成16年		増	減	自平成17年	
		至平成17年	9月30日	至平成16年	9月30日			至平成17年	6月30日
分野・事業別		金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	増減率%	金 額	構成比%
	国 内	24,189	51.7	21,907	51.6	2,282	10.4	23,884	53.6
	海外	22,595	48.3	20,517	48.4	2,078	10.1	20,683	46.4
	エレクトロオフ゜ティクス	46,784	55.1	42,424	54.1	4,360	10.3	44,568	54.5
	国 内	1,286	51.2	1,984	67.9	698	35.2	1,457	55.9
	海 外	1,226	48.8	940	32.1	286	30.4	1,147	44.1
	ホトニクス	2,512	2.9	2,924	3.7	412	14.1	2,605	3.2
	国内	25,475	51.7	23,891	52.7	1,584	6.6	25,342	53.7
	海 外	23,822	48.3	21,457	47.3	2,365	11.0	21,830	46.3
情	青報・通信	49,297	58.0	45,348	57.8	3,949	8.7	47,173	57.7
	国内	9,538	37.2	9,590	40.3	52	0.5	9,034	36.4
	海外	16,069	62.8	14,213	59.7	1,856	13.1	15,815	63.6
	ビジョンケア	25,607	30.1	23,803	30.3	1,804	7.6	24,850	30.4
	国内	8,837	97.3	7,940	98.2	897	11.3	8,255	96.6
	海外	242	2.7	143	1.8	99	69.2	287	3.4
	ヘルスケア	9,079	10.7	8,084	10.3	995	12.3	8,542	10.4
	国内	18,375	53.0	17,531	55.0	844	4.8	17,290	51.8
	海外	16,311	47.0	14,356	45.0	1,955	13.6	16,103	48.2
7	イケア	34,686	40.8	31,887	40.6	2,799	8.8	33,393	40.8
	国内	332	69.2	701	83.1	369	52.6	625	82.2
	海外	148	30.8	142	16.9	6	4.2	135	17.8
	クリスタル	480	0.6	844	1.1	364	43.1	760	0.9
	国内	498	100.0	407	100.0	91	22.4	450	100.0
	海外	-	-	-	-	-	-	-	-
	サービス	498	0.6	407	0.5	91	22.4	450	0.6
	国内	830	84.9	1,108	88.6	278	25.1	1,075	88.8
	海外	148	15.1	142	11.4	6	4.2	135	11.2
7	一の他	978	1.2	1,251	1.9	273	21.8	1,211	1.5
	国内	44,680	52.6	42,530	54.2	2,150	5.1	43,708	53.4
	海外	40,281	47.4	35,956	45.8	4,325	12.0	38,069	46.6
合	計	84,961	100.0	78,486	100.0	6,475	8.2	81,777	100.0